


## KシリーズRモデル

### KシリーズRモデル 概要

<p>KシリーズRモデル CSP/F5(E54~)</p>	
<p>発表</p>	<p>1986年</p>
<p>コンセプト</p>	<p>フレキシブルフォーメーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Kホスト(垂直・水平連携)</li> <li>• Kクラスタ(Mシリーズとの連携)</li> <li>• Kサーバ(パソコン統合)</li> </ul> <p>オフィスプロセッサ KシリーズRモデル</p>
<p>トピック カタログなどからキーワードを集めてみました</p>	<p>高生産性ツール「CASET」 Kシリーズでは、「SDAS総合開発システム」へのアプローチとして「高生産性ツール:CASET」を提供し、アプリケーション開発工程の削減と、開発期間の短縮を実現します。</p> <p>システムの拡張にも柔軟に対応 主記憶装置は、1MbitのダイナミックRAMを採用。最大12MBまで拡張でき、高速大容量のディスク装置は、最大1.3GBまで拡張が可能。</p>
<p>参考 「SDAS総合開発システム」</p>	